



今号より「図書館の窓」欄を設け、農林水産政策研究所図書館の動き、収集資料の紹介等を誌上でお知らせしていくことになりました。初号の今回は図書館の簡単な沿革と現状について紹介いたします。

図書館は昭和21年11月、研究所の前身である農業総合研究所の設立と同時に設置されました。昭和34年には港区青山から北区西ヶ原の現在地に移転し、さらに昭和49年には国立国会図書館支部農林水産省図書館の分館としても認められました。この間農業経済関連の国内外図書、行財政資料、統計書を広く収集する一方、18世紀初期の英国を中心とした欧州農業の古文書を網羅した「エイメリー文庫」、初代所長東畑精一氏の蔵書「東畑文庫」、戦前、戦中期外地関係の資料群「日本農研文庫」等五つの貴重な文庫を収集・所蔵しています。

現在、図書館の蔵書は34万冊を数え、農業の社会科学分野の図書館として国内屈指の蔵書を備えています。また蔵書のうち約8割について書誌の電子化を終え、インターネットを通じて目録を公開しております。

図書館の所蔵資料は、来館のうえ、自由に閲覧していただけます。なお、研究所付置の図書館のため、個人には貸出しをしておりませんが、図書館間の相互貸借という形で利用していただくことができます。また農林水産省図書館等とも資料交換や目録の共通検索システムの作成等の連携を図りつつ仕事をしておりますので、図書館や資料の利用については図書課（電話03 3910 3978）までご相談下さい。

次号からは、最近図書館で取り組んでいること、図書館で収集したユニークな資料の紹介等をして参ります。

（森脇 直基）

利用案内（開館時間）	午前10時～午後4時30分
（休館日）	土曜日、日曜日、祝日および年末年始
（利用に際して）	受付で入館手続きをおとり下さい。
（図書館のURL）	http://www.primaff.afrc.go.jp/library/index.htm